

2. 家畜共済関係

(引 受)

区分 \ 項目	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	$\frac{\text{引受頭数}}{\text{事業計画頭数}}$	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
	頭	頭	頭	%	円	円	円	円
成乳牛	940	920	829	90.1	121,049,700			
育乳成牛	40	40	32	80.0	2,373,300	12,028,184	3,146,847	15,175,031
乳子牛等	1,050	480	431	89.8	9,915,500			
肥育成用牛	2,250	1,900	1,696	89.3	232,796,250			
肥子用牛	220	130	114	87.7	6,001,550			
その他肉用成牛	220	180	229	127.2	32,602,350	6,350,546	2,453,023	8,803,569
その他肉用子牛等	250	220	275	125.0	12,482,700			
種豚	430	230	216	93.9	4,830,750	125,890	△ 7,619	118,271
肉豚	2,560	-	926	-	6,667,200	2,561	△ 461	2,100
計	7,960	4,100	4,748	115.8	428,719,300	18,507,181	5,591,790	24,098,971

△：納入保険料

家畜 ○ 前年対比：引受頭数 119.3%

○ 引受概況：乳牛及び肉用牛において飼養頭数の減少が見られたが、肉豚の新規加入により、前年度と比較し引受頭数は768頭の増加となった。また、肉用牛の価額高騰により共済金額は10,964千円増加し、前年比は102.6%となった。

(事 故)

区分	項目	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
		頭 数			共 済 金	件 数	共 済 金
		死 亡	廃 用	計			
		頭	頭	頭	円	件	円
	成 乳 牛	34	75	109	12,534,933	739	8,786,180
	育 乳 成 牛	0	0	0	0	0	0
	乳 子 牛 用 等	28	0	28	936,345	77	588,300
	肥 成 育 用 牛	6	9	15	1,430,339	370	2,878,540
	肥 子 育 用 牛	3	5	8	466,330	240	1,975,140
	そ の 他 肉 用 成 牛	1	2	3	504,659	94	1,260,450
	そ の 他 肉 用 子 牛 等	7	0	7	326,627	86	1,118,270
	種 豚	4	6	10	158,487	9	40,590
	肉 豚	0	0	0	0	0	0
	計	83	97	180	16,357,720	1,615	16,647,470

○ 事故概況：支払共済金は、前年度と比較して死廃事故（対前年支払比 103.6%）及び病傷事故（同比 106.5%）ともに増加した。

(支 払)

区分	項目	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保 険 金	手 持 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他	
	家 畜	33,005,190	11,136,198	21,868,992	0	0	0	100.0